

◆学校教育目標◆

高い知性  
豊かな情操  
たくましい体



# 二中だより

◆町立学校教育目標◆

ふるさと岩内を愛し、  
志高く夢の実現に向  
かう子供

岩内町立岩内第二中学校

〒045-0024

岩内町字野東41番地

☎ 0135-62-0289

## 「あいさつと返事の大切さ」

岩内第二中学校 校長 庄司真人

今回は京都で440年以上続く老舗料亭元主人 山ばな 平八茶屋21代目の園部平八氏、教育者の森信三氏のお話から「あいさつと返事の大切さ」についてみなさまと一緒に考えてみたいと思います。

園部平八氏は1970年京都生まれで、大学卒業後、大阪北浜にある「料亭 花外楼」での修行を経て家業を継ぎ、現在は経営者、料理人としてだけでなく、特定非営利活動法人日本料理アカデミー地域食育委員長、京都料理芽生会会長も務める方です。

森信三氏は、明治29年9月23日、愛知県生まれで大正15年京都大学哲学科卒業し、昭和14年旧満州の建国大学教授、28年神戸大学教授を努められ「国民教育の師匠」と謳われ、86歳まで全国を講演、行脚した方です。

さて、みなさんご存じのように日本の和食は「世界無形文化財」となっています。和食は、旬のもの、素材を大切に、食べる人に心を入れて出されます。また栄養面でも素晴らしく、健康的で体にもよいと言われています。そのため、日本料理は、全国各地の郷土料理、そして家庭で作る料理を含め、世界で認められているのです。

そんな和食の魅力を最大限に引き出そうと、園部さんは伝統を受け継ぎながらも新しい料理を考案するなど、精力的に活躍しています。

その園部平八氏が弟子を一人前にするまでのお話が以下の通りです。

まず、「料理人になりたい」と言ってきた若者には「5年間続けられるか」と必ず聞きます。5年間は「板前」となるために必要な期間だからです。途中でやめてしまうと、その次にどこへ行ってもまた初めからのやり直しになります。また、板前を目指すということは、「就職する」のではなく「修行する」ことだと教えています。1年目は買い出しや掃除のみ、2年目に盛り付けを教わり、3年目に前菜の盛り付けや「だし巻き」をつくります。5年目で魚をおろし1つの作り場を任せます。5年目でやっと「板前」となって一人前になるのです。その5年間で一番大切にしていることが、「あいさつ」と「返事」です。しっかりと挨拶ができる人間でないとなんをやっても身に付きません。一つ一つのことに「返事」がないと次には進めません。

私はこれを一読し、やはり仕事をする上で、どんな仕事でも「あいさつ」と「返事」はとても大切であることを改めて思いました。

また教育哲学者の森 信三氏は、根本的なしつけの三か条として、以下のように述べています。

「第一、朝必ず親にあいさつをする子にしつけること」「第二、親に呼ばれたら必ず、『ハイ』とはっきり返事のできる子にすること」「第三、履物を脱いだら必ずそろえ、席を立ったら必ずイスを入れる子にすること」をあげています。この中で第一と第二で「あいさつ」と「返事」をあげる理由について氏は、「第一と第二で『我(が)』がとれるからです。つまり『あいさつ』と『返事』で一応人間としての我を抜く、これが秘訣なのです。ですからこの二つのしつけが徹底すると、子どもはいつの間にか、素直になって親の言うことを聞くようになるのです。」

以上のお話から何事も定着するためには、まず「受け入れよう」とする「素直な気持ち」を「あいさつ」と「返事」で表せなければならないと私は考えます。

そして、家庭でも学校でも、中学生の時期に身に付けるべきことは数多くあります。中でも、まず行動の根本としての「あいさつ」と「返事」は重視したいところです。

森 信三氏はこの二つを定着する秘訣は、家庭では家族同士、学校では先生というように、身近な大人が範を示すことだと言っています。さらに、園部平八氏が話された、気持ちよく「あいさつ」や「はい」と返事することは、日本人として「和食」と同様に大切な習慣であり文化なのだと思います。

保護者のみなさま、この夏休み、そして、2学期に向けて、気持ちがよくすがすがしい「あいさつ」と「返事」を大人である私たちが範を示し、学校と家庭が連携をして子どもたちに伝えられるよう取り組んでいきたいと考えますので、どうぞよろしく願いいたします。



### 二中ホームページ

学校だよりや二中の活動を載せておりますので、是非ご覧ください。

# 8月行事予定

週	日	曜	学校行事	学年	給食	日課	備考
1	1	木	中体連全道(野球・バド)				
	2	金	中体連全道(野球・バド・女バス)				
	3	土	中体連全道(野球・女バス) 怒涛祭(吹奏楽部参加) バレージュニアキャンプ(共和)				
	4	日	中体連全道(女バス) 怒涛祭 バレージュニアキャンプ(共和)				
2	5	月					
	6	火	吹奏楽コンクール 給食費口座振替日(再)				
	7	水					
	8	木					
	9	金					
	10	土					
	11	日	山の日				
3	12	月	振替休日・学校閉庁日				
	13	火	学校閉庁日				
	14	水	学校閉庁日				
	15	木	学校閉庁日				
	16	金	学校閉庁日				
	17	土	学校閉庁日				
	18	日	学校閉庁日				
	4	19	月	学校閉庁日			
20		火					
21		水					
22		木					
23		金					
24		土	バスケU15選手権大会小樽地区予選				
5	25	日	バスケU15選手権大会小樽地区予選				
	26	月	2学期始業式	全	○	15:25	放課後 学習会
	27	火	第2回特別支援合同学習会	全	○	15:25	放課後 学習会
	28	水	2・3年学力テスト 生徒会専門委員会	全	○	15:25	
	29	木		全	○	14:25	放課後 活動中止
	30	金	芸術鑑賞 給食費口座振替日	全	○	15:25	放課後 活動中止
	31	土	バスケU15選手権大会小樽地区予選				

## よく頑張りました二中生!

6月19日から行われた中体連各種大会で、二中生が大活躍しました。中でも野球部、女子バスケットボール部、バドミントン〇〇さんが全道大会出場を決めました。全道での二中生のさらなる活躍を応援しています!



### 《中体連後志大会結果》

- 野球 優勝
- 男子バスケ 準優勝
- 女子バスケ 優勝(64-54 朝里・向陽合同)
- ※8/2~室蘭市にて
- 男子バレー 第2位
- 女子バレー 予選敗退
- 卓球 男子団体予選敗退 女子団体第3位
- 個人1~2回戦敗退
- 剣道 初戦敗退
- バドミントンシングルス優勝

### 《小樽後志代表決定戦》

- 野球 優勝(2-0小樽北)
- ※7/30~旭川市にて
- バドミントン第1位
- ※7/31~滝川市にて



## ALTのジェシカ先生が離任されます

ALTのジェシカ先生が離任され、帰国することとなりました。岩内町に2年半勤務し、英語の授業でたくさんの生徒と一緒に楽しんで授業をしていただきました。今後は母国に戻り、お仕事をされるそうです。



## 夏休み中の生活に注意を

明日から夏休みが始まります。今年度は2学期始業式が8月26日(月)となり、期間が長くなります。夏休み中の生活習慣はもちろんです。岩内町の海水浴場もオープンしましたので、事故等にも十分気をつけ、町や学校のきまりを守って生活してください。

また、夏休み中は季節柄、開放的になり気が緩みがちです。長期休業中にSNSによる人間関係のトラブル(悪口、仲間はすれ、画像や動画の悪用等)が起こることがあります。上記の内容はいじめにつながる重大な事案であり、保護者によるチェックや使い方のルール決めなど、十分に確認していただくことが必要です。面と向かって話をしない分、ひどいことでも言えたり、特にグループでは気が大きくなったりします。誰かを傷つける前に、ご家庭でしっかりと使用の確認をしていただき、健全な使用につながるようよろしくお願いします。

### 【お知らせ】

夏休み中の学校閉庁日は、8月12日(月)~19日(月)となります。緊急の際は、岩内町教育委員会(0135-67-7099)までご連絡ください。